



ハチ被害急増中!

ハチは夏から秋にかけて最も危険になるといわれています。特にスズメバチは7月から10月が最も危険な時期であると言われ、この頃はハチの巣が最も大きくなる時期でもあります。

ハチに刺されたときにはいくつかの症状がありますが、適切に処置をほどこす必要があります。

ハチに遭遇したら

- 身を低くする。
- ハチの巣に近づかない、揺すらない。
- 手で払ったりせず、ゆっくりと後退して、距離をとる。
- スズメバチの巣を見つけた場合は、専門業者に駆除を依頼する。(数多く飛んでいたなら近くに巣がある可能性が高いので注意してください)

ハチに刺されてしまったら

- 刺された場所から離れ、患部を冷やしきれいな水で洗う。
- 赤く腫れはじめたところに、抗ヒスタミン軟膏を塗る。
- 初期症状に、発疹、流涙、せき、嘔吐、下痢等の症状が見られる場合は、一刻も早く医師の手当てを受ける。
- 特にスズメバチに刺されたときは、落ち着いて速やかに119番へ通報してください。

応急手当普及員講習開催

応急手当普及員は、それぞれの事業所や団体、地域等で救命講習会での救命指導を行うことができます。

この講習では、応急手当を普及するために十分な知識と技術を身につけ、実施方法や指導方法を習得します。

講習は合計24時間の受講が必要です。基礎医学(人体の構造、感染防止)と応急手当(AEDを含む)の実技や指導方法などを学びます。

これまで救命講習等の受講経験がない方でも受講できます。

■対象

香南市内に居住または勤務している人で、終了後に所属する事務所や町内会・サークル・団体などで応急手当の指導に従事できる人。

■講習実施予定日

平成25年10月中旬～11月

■実施場所

香南市消防本部 4階大会議室

■費用

受講料は無料です。
※テキスト代4,800円が別途必要です

■募集期間

平成25年9月末まで

■申し込み・問い合わせ

市消防本部(救急係)まで

尊い命を救う
という使命。



命を救うためにご協力ください

救急車は、事故によるけがや急病など緊急に病院で診察が必要な人を運ぶための緊急車両です。緊急搬送が必要でない場合は出動要請を控えてください。

緊急性のない救急車の要請は、本当に救急車が必要な救急事故が起きたときに、遠くの救急車が出動しなくてはならなくなり、到着が遅れ、救える命が救えなくなることにもなりかねません。

救急車が必要か? 緊急な状態なのか? 迷ったときは119番通報、もしくは香南市消防本部にお問い合わせください。皆様のご協力をお願いします。

+ 救急車を呼ぶほどではないが、「どこの病院に行けばいいかわからない」ときは…

救急医療情報センター
病院情報提供サービス
☎088-825-1299
を利用してください。

9月9日は救急の日
We are Konan Fire Department, always for your life.



▲多い日には、一日に10件以上出動することも